



AU- α i

SERIES

α -X BALANCE INTEGRATED AMPLIFIER

AU- α 907i AU- α 707i AU- α 607i

INTEGRATED DC AMPLIFIER AU- α 507i

DIGITAL ANALOG PROCESSOR DA- α 607i

TU- α 707i TU- α 507i/VS- α 607i



SHARE THE FEELING

「共感」はサンスイからのメッセージです。

●改良のため予告なしに意匠、仕様の一部を変更することがあります。●サンスイ製品には、一部を除いて保証書がついています。お買い求めの販売店で、記入事項をご確認の上、大切に保管してください。●補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後、ステレオは8年です。(その他のオーディオ製品は除く) ●製品のお問い合わせは、本社インフォメーション・サービス(☎03-324-9781) また、カタログのご請求は製品名ご記入の上、山水電気株カタログ・センターへ。

●共感の輪が広がるコミュニケーション・スペース、サンスイAVフラッグ「TON TONE CLUB」

☎03-342-3761 〒160 東京都新宿区西新宿1-21-1 明宝ビル1F

お買い上げは信用のある当店で



山水電気株式会社
〒168 東京都杉並区和泉2-14-1

1987年10月作成

J-L2-006-010



SANSUI AUDIO WORKS

いい音しか、人を幸せにできない。

そこには、

アルコールでは味わえない酔いがある。

ページ上の活字が見せてくれない

感動がある。音楽と出会う瞬間を

より濃密にするために、私はこだわる。

人間の音。サンスイのオーディオ。

AUDIO シリーズ



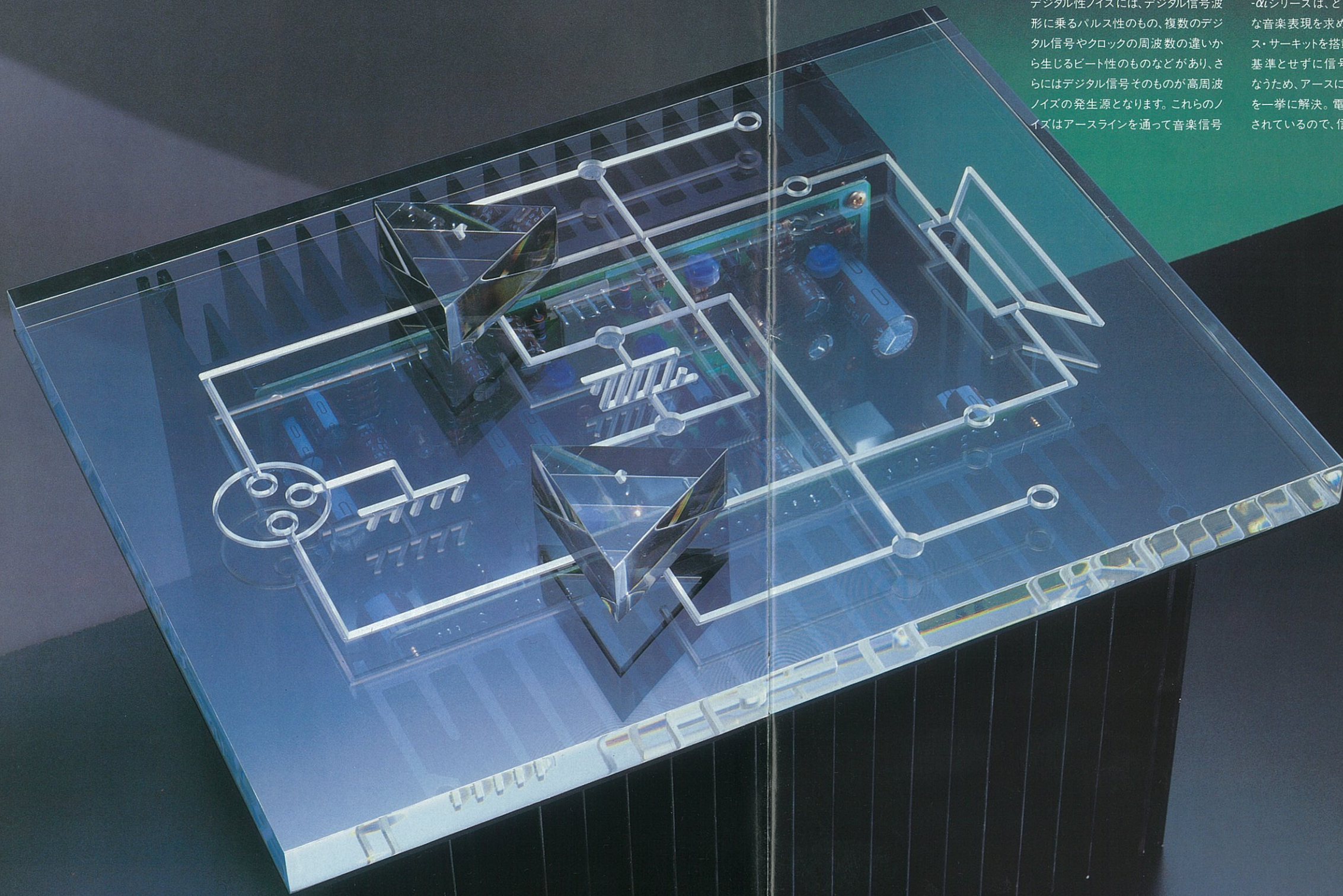
これだけは断言できます。人間の音は、 α -Xバランス回路から 生まれた。

いまから5年前、1982年。バランス回路が初めて世の中にデビューしたとき、誰が今日の高級アンプの傾向を予測したでしょうか。CD、DAT、DBS (衛星放送) がまだ先の先のこととして語られていた時代。サンスイはデジタル時代が本格化すればするほど、新たなデジタル性ノイズが発生することを予知。従来の方式とは発想の異なる α -Xバランス回路の採用に踏みだしたのです。そして、音楽を聴く人びとの声に耳を傾けると、サンスイの先見性と選択の正しさが実証されたと思います。AU- α iシリーズは、 α -Xバランス・テクノロジーをベースに、高度な音楽、再生能力をさらに磨きあげて誕生した新世代機。人間の音という哲学的なテーマにふさわしい性能を備えたラインアップです。

デジタル・オーディオ時代にアンプはどうあるべきか、その姿を求めました。CDをはじめ、DAT、DBS (衛星放送) など、最先端オーディオのメインストリームはもはや完全にデジタルへと移ってきています。音楽を原音のままにとらえいつまでも変わることのないクオリティで再生したいという、オーディオにかけると人間の夢を実現したデジタルオーディオ。しかし、そこには大きな課題が横たわっていました。デジタル特有の新しいノイズの発生です。デジタル性ノイズには、デジタル信号波形に乗るパルス性のもの、複数のデジタル信号やクロックの周波数の違いから生じるビート性のものなどがあり、さらにはデジタル信号そのものが高周波ノイズの発生源となります。これらのノイズはアースラインを通して音楽信号

に混入したり、ACラインから電源に混入してきます。また、電磁波となってアンプ内部の配線に飛びついたりします。こうしたデジタル性ノイズは、純粋な音楽信号の伝送・増幅というアンプ本来の機能を損い、音質に決定的な悪影響を及ぼすもの。デジタル時代のいま、その徹底排除がアンプにおける最も重要なテーマのひとつになってきました。サンスイからの解答がここにあります。独創の α -Xバランス・サーキット。サンスイの新しいプリメインアンプAU- α iシリーズは、どこまでも純粋で自然な音楽表現を求め、革新の α -Xバランス・サーキットを搭載しました。アースを基準とせずに信号伝送と増幅をおこなうため、アースにかかわるノイズ問題を一挙に解決。電源までもバランス化されているので、信号系、電源系への

外部からのノイズの影響を徹底追放しています。さらに信号の+側、-側とも独立のアンプで伝送・増幅するため、同相ノイズや歪の発生を回路自体がキャンセルします。現在、多くのオーディオアンプが指標とするバランス伝送・増幅方式にサンスイはいち早く着目し、それを信号系、増幅系に徹底した独自のXバランス(ダイヤモンドバランス)アンプを5年前に開発。その鮮烈なデビューはオーディオエポックとして、現在も語り継がれています。その先進性はいま、いっそう純度を高めて進化した α -Xバランスサーキットとなって実を結びました。あくまでも純粋な音楽再生に徹したAU- α iシリーズ。デジタル信号系を含むD/Aプロセッサ回路をあえて分離独立させたのも、その音質追求思想のあらわれです。





デジタルオーディオ時代の純粋音楽回路
α-Xバランス・サーキット
信号ラインをアースから独立させ、+側と-側をそれぞれ独立のアンプで伝送・増幅するα-Xバランス・サーキット。ノイズや歪を徹底的に追放し、限りなく純粋な音楽を再生します。超大型電源トランスを搭載したパワフル & サイレントなバランス電源部

高密度充填材により防振性・耐熱性を強化した超大型トランスを搭載。また、充放電スピードの早いオーディオ専用カスタム電源コンデンサーや大電流容量ファーストリカバリー・ダイオードを採用。各ステージへ安定したエネルギーを供給するパワフル & サイレントな電源部を実現しました。

イコライザー部、プリ部の電源に新開発ツイン・レギュレーターシステム採用

イコライザー部、プリ部はマスター・レギュレーターに加えて基板上にローカル・レギュレーターを装備。ダイナミックに変動する音楽信号に追従します。

最適なツイン・モノラルコンストラクションとディスプレイ基板

超大型電源トランスを主体とする電源部を中央に、大型ヒートシンカーにマウントされたパワーアンプ部を左右対称に分離して配置。信号経路、放熱、強度すべてにわたってハイパワーアンプに最適なコンストラクションです。パワー部の基板には、基板の微細な振動までもカットするディスプレイ基板を採用しました。

振動、ノイズの干渉を徹底的に排除するソリッド & アンチフラックス・シャーシ

各ステージをセパレーターにより完全分離シ



防振対策を施した超重量級大型ワートランスと、振動を防止するため銅メッキ鋼板にとりつけ、上部に防振ゴムを装着した大容量電源コンデンサー。



重心部に適度なコンプライアンスをもたせ、シャーシ、底板を同時にホルドしたCF5インシュレーター。

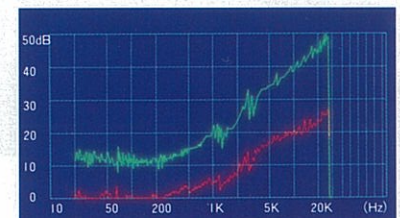
ールド、さらにこのセパレーターで強固に一体化されたシャーシとCF5インシュレーターにより、電磁波ノイズなどの干渉や振動の影響を徹底的に排除しています。

実装SN比を向上させた高精度6連ボリューム音質劣化が少なく、左右運動誤差の小さな高精度デント型ボリュームを採用。-90dB付近まで絞り込むことができ、実装上のSN比を向上しています。

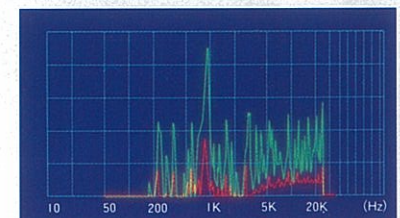
アナログ・ディスクの音楽性をフルに引き出すディスクリート構成イコライザー部

デジタルオーディオ時代にもその存在理由を失わない、アナログディスクの音楽性豊かな世界を再現するために、MC/MMカートリッジの能力を余すところなく引き出す本格的なディスクリート構成フォノイコライザーを搭載。音質を優先させた厳選パーツを使用し、アナログ・ディスクをハイクオリティ再生します。

[その他の特徴] ●10系統の入力を装備：[CD、PHONO(MM・MC)、TUNER、LINE、TAPE/DAT-1・2・3/PROCESSOR、POWER AMP DIRECT(BALANCED、NORMAL)] ●ソース・ダイレクト ●75Hzと150Hzのターンオーバー。スーパーベースコントロールも可能なディフューズ付トーンコントロール ●金メッキ入力端子[PHONO、CD、TAPE/DAT-1、POWER AMP DIRECT(NORMAL)] ●大型スピーカーターミナル ●極性表示付極大電源コード/ACアウトレット ●スピーカー・ポジションは、OFF、A、B、A+B ●OFFポジション付RECセレクトター ●パネルはアルミ材を使用したグロッシェー & ヘアライン仕上げ



●ワートランス取付部マルチモード振動特性。緑は振動対策を施さない場合。赤は施した場合。



●ワートランス部マルチモード振動特性。緑は振動対策を施さない場合。赤は施した場合。

純粋な音楽表現のための、限りなく純粋な音楽回路。AU-α907iは、α-Xバランス・サーキットの

搭載によって、音楽の核心へとまた一歩近づきました。理想のかたち

ツイン・モノラルコンストラクション、振動やノイズから音楽の純度をまもるソリッド & アンチフラックス・シャーシ、

スピーカーに余すところなくエネルギーを注ぎ込むバランス電源。鍛えぬかれた

サンスイのオーディオテクノロジーのすべてが、至高の音楽表現となって結実しています。

すべてを純粋な音楽表現に捧げた。サンスイ・プリメインアンプの到達点。

AU-α907i α-X BALANCE INTEGRATED AMPLIFIER
標準価格 ¥198,000
190W + 190W (6Ω)

[パワーアンプ部] ●実効出力(20Hz-20kHz、両ch駆動) / 190W+190W(6Ω)、160W+160W(8Ω) ●全高調波歪率(実効出力時) / 0.003%以下(8Ω) ●歪調率 / 0.003%以下(8Ω) ●ダンピングファクター / 150(8Ω) ●周波数特性(1W) / DC-300kHz(+0dB、-3dB) ●入力感度 / 入力インピーダンス(1kHz) / 1V / 3kΩ(NORMAL)、1V / 3kΩ(BALANCED) ●SN比(Aネットワーク) / 120dB以上 ●TIM歪(SAWTOOTH) / 測定限界以下 ●スループット / ±200V / μsec(5Ω) ●ライズタイム / 0.5μsec(プリアンプ部) ●入力感度 / 入力インピーダンス(1kHz) PHONO(MM) / 2.5mV(47kΩ)、PHONO(MC) / 300μV(100Ω)、TUNER、CD、LINE、PROCESSOR、TAPE / DAT / PLAY-1、2、3 / 150mV(47kΩ) ●PHONO最大許容入力 PHONO(MM、THD0.01%) / 250mV、PHONO(MC、THD0.1%) / 25mV ●周波数特性 PHONO(MM) / 20Hz-20kHz(±0.2dB)、CD、LINE、TAPE / DAT / PLAY-1、2、3 / DC-300kHz(+0dB、-3dB) ●SN比 PHONO(MM) / 90dB以上、PHONO(MC) / 75dB以上、TUNER、LINE、CD、TAPE / DAT / PLAY-1、2、3 / 110dB以上 ●トーンコントロール BASS最大変化量 / ±5dB(50Hz)、TREBLE最大変化量 / ±5dB(15kHz) ●ターンオーバー周波数 / 75Hz、150Hz ●サブニック・フィルター / 16Hz(-3dB、6dB/oct) ●ラウドネス / +6dB(50Hz)、+4dB(10kHz) (その他) ●定格消費電力 / 400W ●寸法 / 448(W) × 160(H) × 441(D)mm ●重量 / 28.0kg



純度を求めてオーディオがデジタルに出会ったように、音楽もまたピュアなステージを探りつけています。

純粋な音楽表現のためのα-Xバランス・サーキットを搭載したAU-α707i、パワフルな

バランス電源、音楽のダイナミズムに追従するツイン・レギュレーターシステム。

純粋伝送・増幅のパワーアンプ・ダイレクト、そしてソース・ダイレクト。

久しくめぐり逢えずにいた音楽の素顔が、ここにあります。

音楽という名の純粋回路。使命はデジタルに生命を与えること

音楽の底知れぬダイナミックレンジを再現するα-Xバランス・サーキット搭載
信号ラインをアースから独立させ、+側と-側をそれぞれ独立のアンプで伝送・増幅するα-Xバランス・サーキット。ノイズや歪を徹底的に追放し、限りなく純粋な音楽再生を可能にします。パワー部の基板には、基板の表面に特殊処理を施したディスパシナル基板を採用しました。

大型電源トランスを搭載したパワフル & サイレントなバランス電源部

レギュレーションに優れた大容量の大型トランスを搭載。また、充放電スピードの早いグレートピュアフォーカス・コンデンサーとゴールドサプライ・コンデンサーのカスタム電源コンデンサー、大電流容量ファーストリカバリー・ダイオードを採用。各ステージへ安定したエネルギーを供給するパワフル & サイレントな電源部を実現しました。

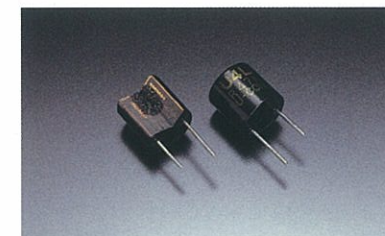
イコライザー部、プリ部の電源に新開発ツイン・レギュレーターシステム採用

イコライザー部、プリ部はマスター・レギュレーターに加えて基板上にローカル・レギュレーターを装備。ダイナミックに変動する音楽信号に追従します。

音楽の純度をまもる高剛性ソリッド & アンチフラックス・シャーシ

振動の影響や電磁波ノイズなどの干渉をシャットアウトするため、各ステージをセパレーターによって完全分離シールド。セパレーターは底板とボンネットに強固に固定し、シャーシ全体を頑強な一体構造化しています。さらにCF5インシュレーターにより外部振動への対策も強化しています。

実装SN比を向上させた高精度6連ポリウム音質劣化が少なく、左右運動誤差の小さな高精度ディテント型ポリウムを採用。プリメインアンプ時はインプットセレクターで選択された後(2連)とパワーアンプ部の前(4連)の2か所でコントロールします。-90dB付近まで絞り込むことができ、聴感上のSN比が大きく向上しました。



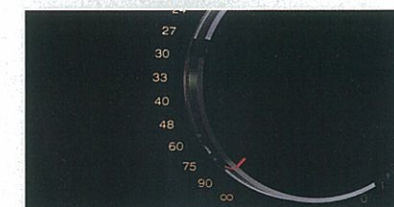
OFC線材採用の銅ケース封入型新開発位相補正コイル。



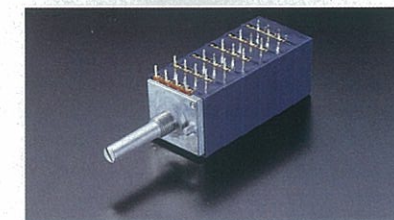
レギュレーションのきわめて良好な大型パワートランスと大容量電源コンデンサー。



信号系路を最短距離にレイアウトしたシンメトリカルな新開発ディスパシナル基板。



低レベル時でのSN比向上を実現したマスター・ボリューム。



実装上のSN改善。高精度ディテント型6連ポリウム。

より純度の高い音楽再生が可能な、パワーアンプ・ダイレクト入力

AU-α707iをメインアンプとして使用できるバランス/ノーマル2系統のパワーアンプ・ダイレクト入力を装備。バランス入力時は一層純度の高いα-Xバランス伝送・増幅を実現します。[その他の特徴] ●10系統の入力を装備：[CD、PHONO(MM・MC)、TUNER、LINE、TAPE/DAT-1・2・3、PROCESSOR、POWER AMP DIRECT(BALANCED、NORMAL)] ●ソース・ダイレクト ●ターンオーバー付きトーンコントロール ●金メッキ入力端子[PHONO、CD、TAPE/DAT-1、POWER AMP DIRECT(NORMAL)] ●大型スピーカーターミナル ●極性表示付極太電源コード/ACアウトレット ●スピーカー・ポジションは、OFF、A、B、A+B ●OFFポジション付RECセレクター ●FET入力のMM/MC入力フォノ・イコライザー ●パネルはアルミ材を使用したグロッシェー & ヘアライン仕上げ

AU-α707i α-X BALANCE INTEGRATED AMPLIFIER 標準価格 ¥129,000 160W + 160W (6Ω)

[パワーアンプ部] ●実効出力(10Hz~20kHz、両ch駆動)/160W+160W(6Ω)、130W+130W(8Ω) ●全高調波歪率(実効出力時)/0.003%以下(8Ω) ●混交調歪率/0.003%以下(8Ω) ●ダンピングファクター/150(8Ω) ●周波数特性(1W)/DC~300kHz(+0dB、-3dB) ●入力感度/入力インピーダンス(1kHz)/1V/3kΩ(NORMAL)、1V/3kΩ(BALANCED) ●SN比(Aネットワーク)/120dB以上 ●TIM歪(SAWTOOTH)/測定限界以下 ●スルーレイト/±200V/μsec ●ライズタイム/0.5μsec(プリアンプ部) ●入力感度/入力インピーダンス(1kHz)PHONO(MM)/2.5mV(47kΩ)、PHONO(MC)/300μV(100Ω)、TUNER、CD、LINE、PROCESSOR、TAPE/DAT/PLAY-1、2、3/150mV(47kΩ) ●PHONO最大許容入力PHONO(MM、THD0.1%) / 210mV、PHONO(MC、THD0.1%) / 21mV ●周波数特性PHONO(MM)/20Hz~20kHz(±0.2dB)、CD、LINE、TAPE/DAT/PLAY-1、2、3/1Hz~300kHz(+0dB、-3dB) ●SN比PHONO(MM)/88dB以上、PHONO(MC)/70dB以上、TUNER、LINE、CD、TAPE/DAT/PLAY-1、2、3/110dB以上 ●トーンコントロールBASS最大変化量/±5dB(50Hz)、TREBLE最大変化量/±5dB(15kHz) ●ターンオーバー周波数/75Hz、150Hz ●サブニック・フィルター/16Hz(-3dB、6dB/oct) ●ラウドネス/+6dB(50Hz)、+4dB(10kHz) [その他] ●定格消費電力/320W ●寸法/448(W)+160(H)×441(D)mm ●重量/20.5kg



純粋な音楽表現のための最先端テクノロジー、α-Xバランス・サーキットを搭載し、デジタル時代の鮮やかな音楽再生のために全身を結晶させたAU-α607i。選び抜かれた高音質パーツが、クリーンなエネルギーを供給するツイン・レギュレーターシステムと独自のバランス電源が、信号の純度を高めるソリッド & アンチフラックスシャーシが、CDをはじめとする最先端ソースの究極のクオリティを鮮やかに再現します。

デジタル時代の中で、これは必要以上のイノベーションかも知れない。

デジタルオーディオ時代を予見した純粋音楽回路 α-Xバランス・サーキット搭載
信号ラインをアースから独立させ、+側と-側をそれぞれ独立のアンプで伝送・増幅する α-Xバランス・サーキットを搭載。ノイズや歪を徹底的に追放し、限りなく純粋な音楽再生を目指しました。

大型電源トランス搭載 バランス電源採用
レギュレーションに優れた大型電源トランスと充放電スピードの早いゴールドサブライ電源コンデンサー、ファーストリカバリー・ダイオードを採用したバランス電源により、理想的なスピーカー・ドライブ能力を獲得しています。

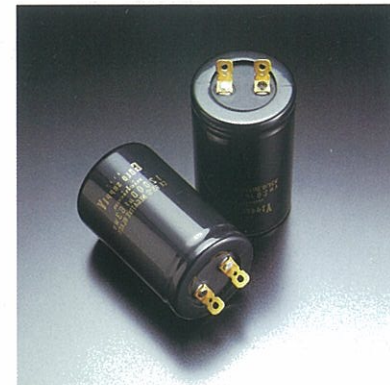
ダイナミックに変動する音楽信号に追従するツイン・レギュレーターシステム採用
電源部の近くに設置したマスター・レギュレーターに加え、フォノイコライザー部、プリ部の基板上にローカル・レギュレーターを配置したツイン・レギュレーターシステムを採用。この二重に安定化された電源により、繊細かつダイナミックな音楽信号をそのままに再生します。

音質重視のディフェルト付
アクティブ方式のトーンコントロール
ボリュームの角度と関係なくBASS/TREBLEコントロールが可能なアクティブ方式トーンコントロールを装備。ディフェルト付のためフラット状態との音質比較も容易です。

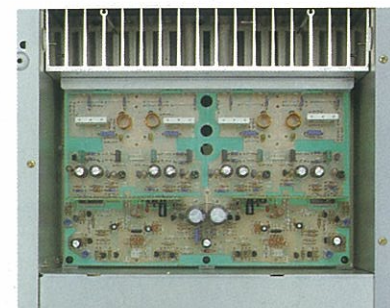
音楽の純度を高める高剛性ソリッド&アンチフラックス・シャーシ
各ステージをセパレーターで分離シールド。さらにこのセパレーターとシャーシを強固に一体化。無共振コンセプトによるCF5インシュレーターの採用とあわせて、電磁波ノイズや振動の信号系に対する干渉を徹底的に排除し、音楽の純度を一層高めています。

入力ソースの鮮度をそのまま忠実に伝送するソース・ダイレクト機能
サブソニックフィルター、ミュートリング、バランスコントロールのアクセサリ回路をパスし、入力ソースをブリッドドライブ段に直結するソースダイレクト機能を装備。入力ソースの鮮度をそのままに α-Xバランス伝送・増幅します。

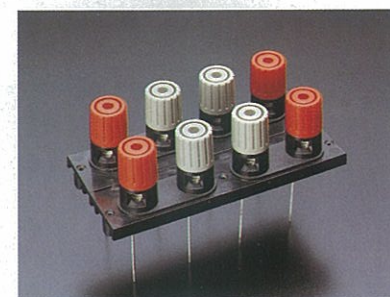
音楽の純度を高めるディスパーシャル基板
あらゆるパーツに至るまで徹底的なヒアリングを加えて厳選しました。たとえば、パワー部の基板には、振動減衰特性に優れた新開発のディスパーシャル基板を採用。不要振動排除の徹底を図っています。さらに各パーツ間の距離を最適にとったレイアウトにより、一層の音質向上を実現しました。



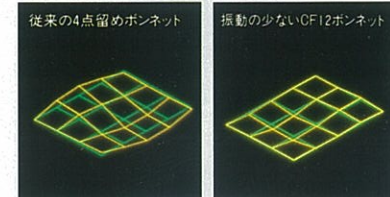
充放電特性に優れた12,000μF×2。金メッキ端子のゴールドサブライ電源コンデンサー。



減衰特性に優れた新開発ディスパーシャル基板。



極太スピーカーケーブルにも対応する強固なターミナル。



●ボンネットのモーダル解析比較。

その他の特徴 ●FET入力構成MM/MCフォノイコライザー 装備 ●8系統の入力を装備 (CD、PHONO (MM/MC)、TUNER、LINE、TAPE/DAT-1・2・3、PROCESSOR) ●不要な超低域信号をカットするサブソニック・フィルター16Hz (-3dB, 6dB/oct) ●大型スピーカーターミナル ●極性表示付極太電源コード/ACアウトレット ●スピーカー・ポジションはOFF、A、B、A+B ●余分な回路の経路による音質劣化を防ぐOFFポジション付RECセレクター ●フロントパネルはアルミ材のグロッキー・ブラック&ヘアライン仕上げ

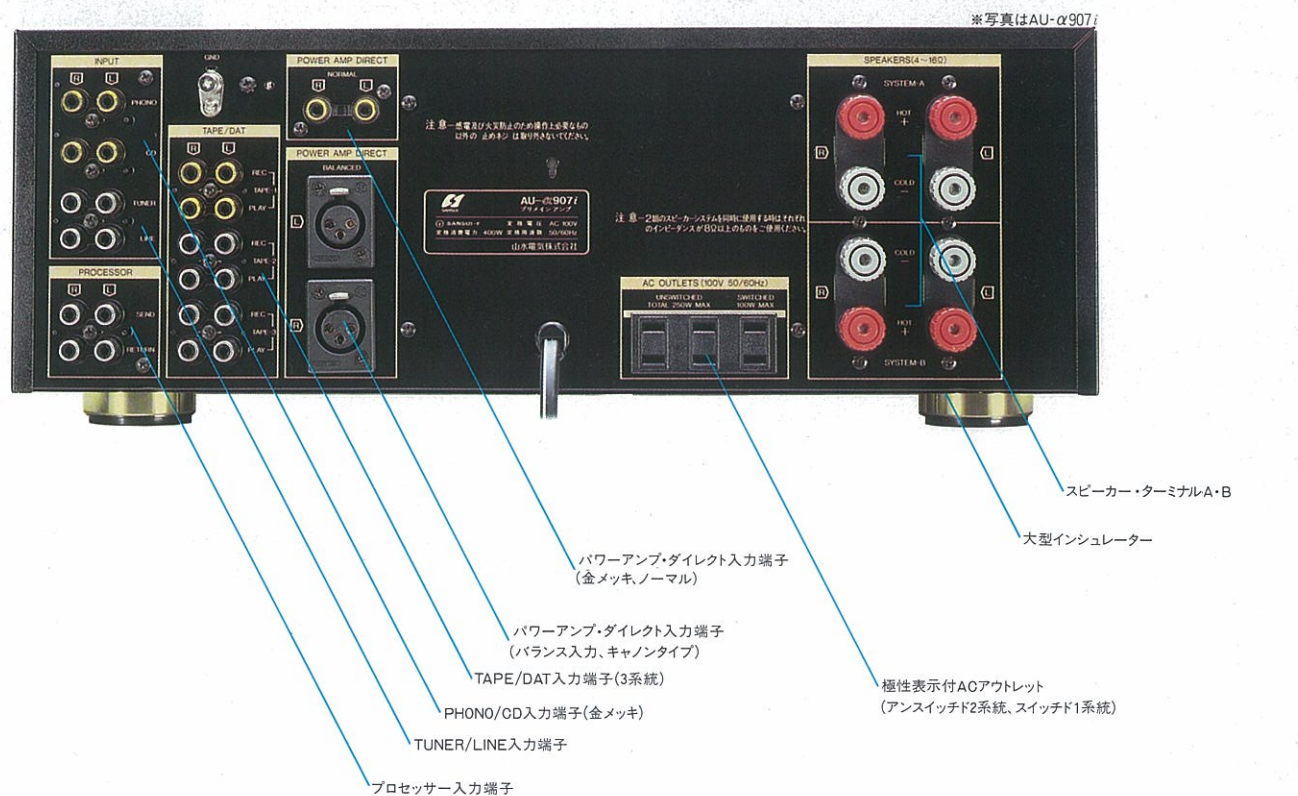
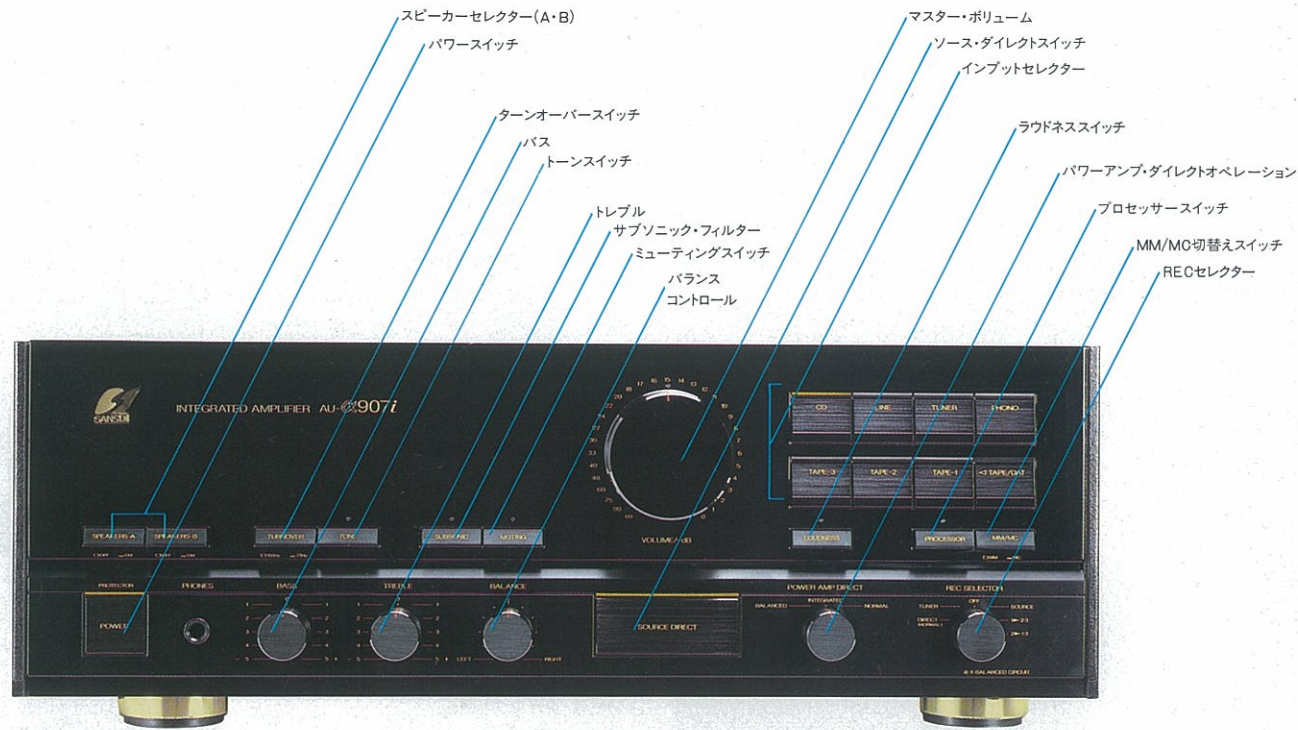
AU-α607i α-X BALANCE INTEGRATED AMPLIFIER

標準価格 ¥79,800
105W + 105W (6Ω)

【パワーアンプ部】●実効出力(10Hz~20kHz,両ch駆動)/105W+105W(6Ω),90W+90W(8Ω) ●全高調波歪率(実効出力時)/0.003%以下(8Ω) ●混交調歪率/0.003%以下(8Ω) ●ダンピングファクター/150(8Ω) ●TIM歪(SAWTOOTH)/測定限界以下 (プリアンプ部) ●入力感度/入力インピーダンス(1kHz) PHONO(MM)/2.5mV(47kΩ), PHONO(MC)/300μV(100Ω), TUNER, CD, LINE, PROCESSOR, TAPE/DAT/PLAY-1, 2, 3/150mV(47kΩ) ●PHONO最大許容入力PHONO(MM, THD0.01%)/210mV, PHONO(MC, THD0.1%)/21mV ●周波数特性PHONO(MM)/20Hz~20kHz(±0.2dB), CD, LINE, TAPE/DAT/PLAY-1, 2, 3/1Hz~300kHz(+0dB, -3dB) ●SN比PHONO(MM)/88dB以上, PHONO(MC)/70dB以上, TUNER, LINE, CD, TAPE/DAT/PLAY-1, 2, 3/110dB以上 ●トーンコントロールBASS最大変化量/±5dB(50Hz), TREBLE最大変化量/±5dB(15kHz) ●サブソニック・フィルター/16Hz(-3dB, 6dB/oct) ●ラウドネス/+8dB(50Hz), +6dB(10kHz) ●オーディオミュートリング/-20dB(その他) ●定格消費電力/240W ●寸法/448(W)×160(H)×441(D)mm ●重量/16.0kg

人間の音を生み出す回路がここにある。デジタル時代を予見したα-Xバランス・サーキット。

α-X BALANCE CIRCUIT



聴き終わったあと、ここに余韻の残る音。デジタル・アナログという概念を超えた音楽の生命、音の粒子をどこまで忠実に再現できるか。人間の音を実現するには、数多くの技術課題を解決することが必要でした。伝送・増幅回路はもちろん、スピーカーの正確な制御、電源部など、音質に深く関わる要素を追求。革新の技術を結晶させました。デジタル性ノイズの問題がクローズアップされてきた今日、α-Xバランスは、理想の解答を示したと自負しています。

信号の+（ホット）側と-（コールド）側をアースから独立させ音楽信号をノイズから解放したα-Xバランス・サーキット。通常のアンプは、アースを基準として信号を増幅し、また電源もアースを基準として供給しています。しかも、信号系の一侧をアースと共用しているためアース（シャーシ）を経由して電源のリップル・ノイズや外来ノイズが音楽信号に回り込んできます。α-Xバランス・サーキットは、信号の+側、-側とも独立した専用アンプで伝送・増幅し、アースと分離しているため、原理的にアースからのノイズや歪の影響を受けません。また、パワー部入力段をローノイズFETを使用した差動バランス入力構成としており、信号系の+側と-側の同相成分除去比：CMRR（Common Mode Rejection Ratio）は約90dBと大きく、同相ノイズや歪を回路自体がキャンセルします。このように、α-Xバランス・サーキットは音楽信号のクオリティに影響を及ぼすノイズや歪に対して万全な回路となっています。

スピーカーを正確に制御する4パワーアンプによるバランス・ドライブ
α-Xバランス・サーキットは、従来のアンプのようにアンプ出力とアース間でスピーカーをドライブする方式と異なり、スピーカーの-側も+側と同じ条件で対等に両方向からドライブします。このため、低歪率のパワフルなスピーカー・ドライブを実現しています。また、アースから独立しているため、電源系からの

ノイズは混入せず、スピーカーからの逆起電力による IHM（Interface Hum Modulation）の発生もありません。さらに、スピーカーのインピーダンス変化や位相変化にも余裕をもって対応し、デジタルソースの純度そのままのハイクオリティでスピーカーに送り込みます。

パワフル & クリーンなエネルギーを供給するバランス電源部
電源部は、アースから独立させクローズドループとした独自のバランス電源を採用。+側と-側でつねに電流が等しく、電源のアンバランスから生じる音楽信号への悪影響はありません。また、ACラインからのノイズや電源変動にも

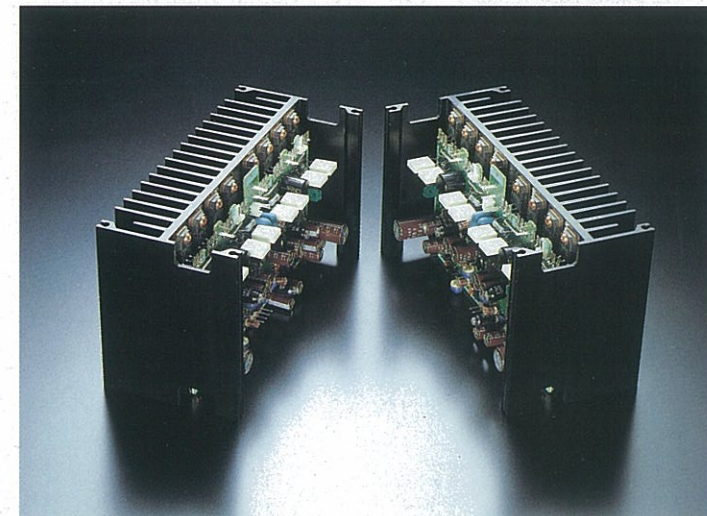
強く、クリーンな電源供給を行います。

高純度の伝送・増幅を可能にする
バランス入力（AU-α907i、AU-α707i）
純度の高いバランス伝送・増幅を入口から出口までトータルにコーディネートすることのできる、バランス入力とノーマル入力2系統のパワーアンプ・ダイレクト機能を装備しました。バランス出力をもつCDプレーヤーを接続すれば、ソースからスピーカーまでバランス伝送・増幅で貫かれ、理想の音楽再生システムを構成することができます。

すべての入力ソースの鮮度をそのままにα-Xバランス伝送・増幅するソース・ダイレクト機能

サブソニック・フィルター、ミュートイング・バランス・コントロールのアクセサリ回路をパスして、すべての入力ソースをブリッドドライブ段に直結するソース・ダイレクト機能を搭載しました。すべての入力ソースの鮮度をそのまま再生することができます。

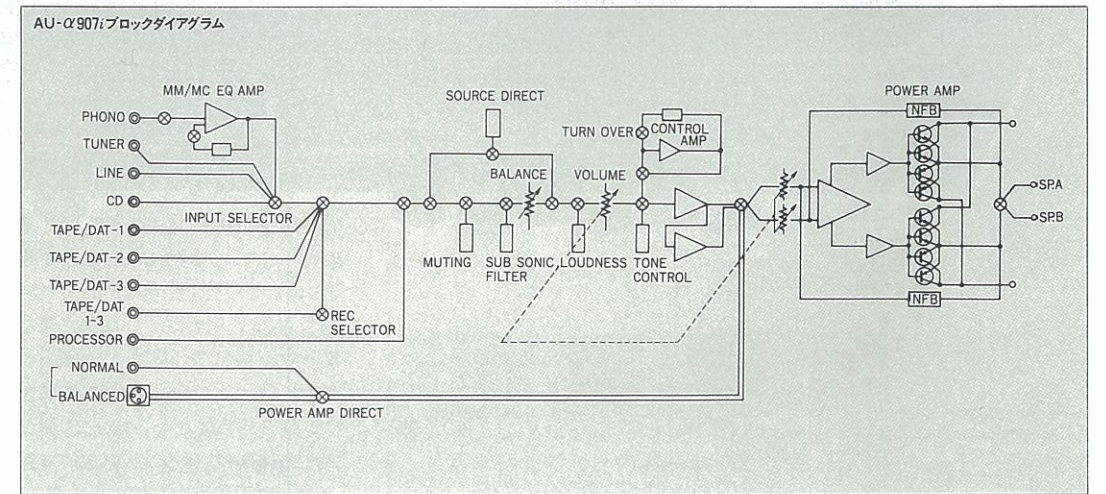
バランス回路の先駆者としての技術とノウハウの蓄積から生まれた、いま最先進のα-Xバランス・サーキット。ノイズを追放し広大なダイナミックレンジを実現したCDをはじめとするデジタルソース主流のいまこそ、いよいよその真価を発揮する純粋音楽回路です。音楽とひとのところが美しく共鳴します。



α-Xバランス回路搭載のパワーブロック。



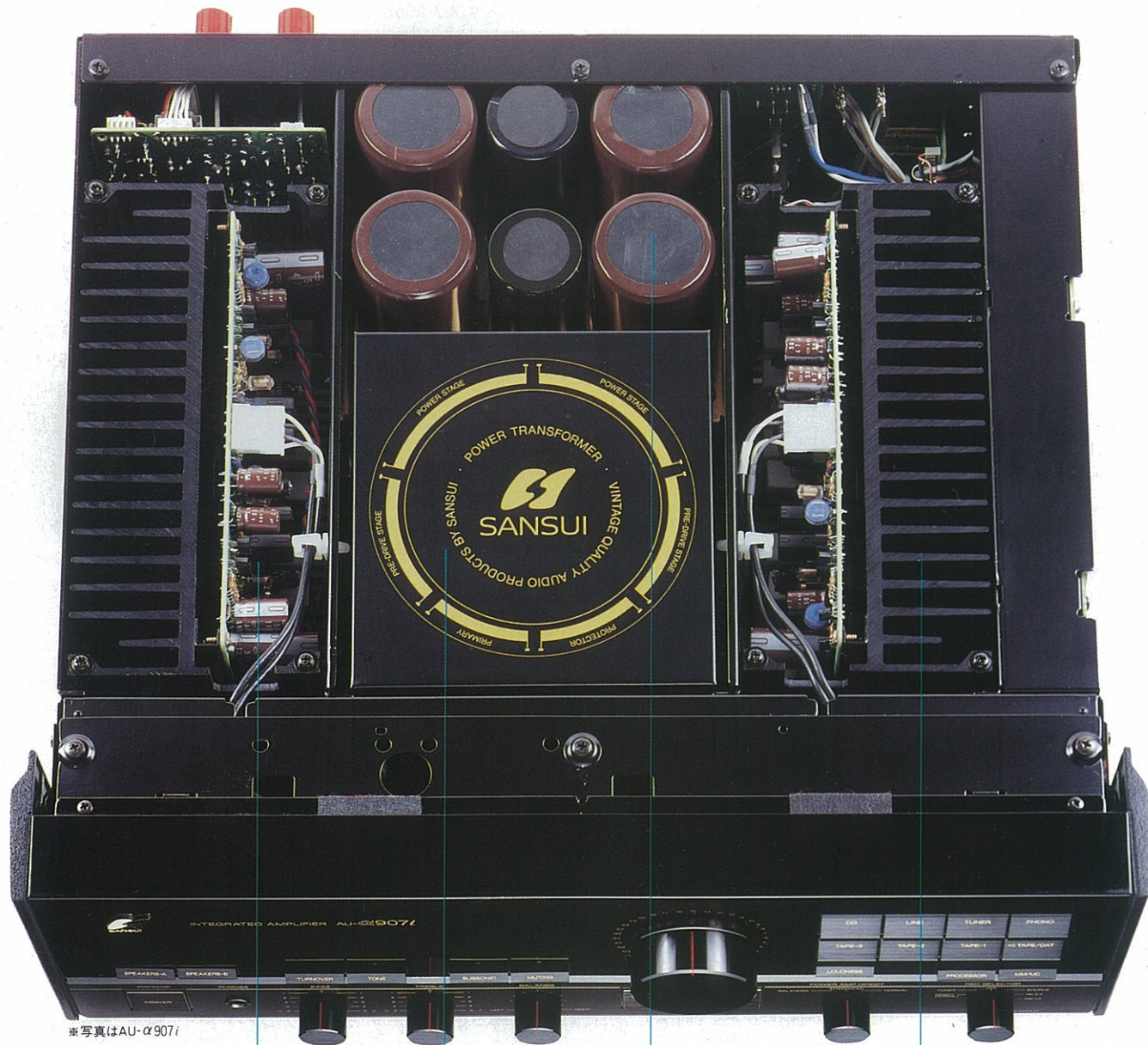
バランス伝送用ケーブル（別売）入力端子
パワーランジスター搭載のディスプレイ基板。



AU-α907iブロックダイアグラム

音楽を、純化する。強力な電源部が、強固なコンストラクションが、この透明な音の世界を支えている。

POWER SUPPLY



※写真はAU-α907i

コア材から違う
超重量級電源トランス

ディスポーシャル基板を
採用したパワーアンプ部

放熱効果・振動特性に
優れた大型ヒートシンカー

防振対策を施した
ハイスピードコンデンサー

アンプが伝送・増幅する音楽信号の純度をいささかも損なわないために、アンプにエネルギーを供給する電源部はどうあるべきか、そしてこれらの内部回路を支えるシャーシ・コンストラクションはどうあるべきか。Sansuiは、これらの課題に妥協することなく取り組んできました。AU-αiシリーズにはSansuiのアンプ技術とノウハウを結集した最新の成果を投入。純粋な音楽再生を支えています。

大型電源トランスを搭載したパワフル&サイレントな独自のバランス電源部

Sansuiの伝統的なアンプ設計ポリシーのひとつが電源部重視。AU-αiシリーズは、コア材質、形状、巻き線構造、容量など多角的に検討を加えた大型電源トランスを搭載しました。また、オーディオ専用に開発した充放電スピードの早いカスタム電源コンデンサーや大電流容量ファーストリカバリー・ダイオードを採用。各ステージへレギュレーションに優れた強大なエネルギーを供給するパワフル&サイレントな電源部を実現しました。

イコライザー部、プリ部に新開発ツイン・レギュレーターシステム採用

電源トランスと組み合わせるマスター・レギュレーターに加えて、フォノイコライザー基板、プリアンプ基板上にローカル・レギュレーターを配置した新しい方式がツイン・レギュレーターシステムです。2段構成のレギュレーターのため、電源変動や負荷変動に強く、デジタルソースのダイナミックレンジの大きな音楽信号に対しても安定したクリーンな電源供給を行います。

無振動、無共振化を追求した高剛性ソリッド&アンチフラックス・シャーシ

アンプの骨格であるシャーシは、各ステージをセパレーターで分離し、強度を高めるとともに各ステージ間のシールド特性を向上。無振動、無共振化を図ると同時に、電磁波などの影響を排除しています。このセパレーターは大型

ビスによって底板とボンネットに強固に固定され、シャーシ全体が一体構造化されています。また、インシュレーターはソリッドシャーシに直接、固定され、最適に荷重配分された5つの大型インシュレーター(GF5インシュレーター)を使用。AU-αiシリーズは、これらの無振動、無共振思想に支えられた優れた音質を実現しています。

高純度伝送増幅、α-Xバランス・アンプ

高純度伝送増幅、α-Xバランス・アンプを実現するためには、十側と一側のアンプの特性を高精度に一致させる必要があるなど、必然的に回路、素子、パーツのすべてに及ぶハイクオリティ化が要求されます。逆に言えば、アンプを構成する要素のクオリティを極めた上にα-Xバランス・アンプは成立しているのです。

徹底的なヒアリングによる検討を重ね音質を向上するパーツを厳選使用

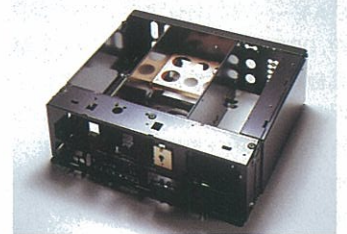
抵抗1本、コンデンサー1本でも音質に影響します。徹底的なヒアリングを重ね音質が向上するパーツを厳選使用しました。また、基板上のパーツ・レイアウトをはじめ、基板自体も表面に特殊処理を施した新開発のディスポーシャル基板をパワー部に採用するなど音質向上の思想を貫きました。さらに、デザイン面でも定評あるアルミ・グロッシェブラック&ヘアラインパネルを使用するなど、すべてにわたってオーディオ機器としてのクオリティの向上に意を注ぎました。

聴感上のSN比を飛躍的に高めた高精度ディテント型6連ボリューム(AU-α907i、AU-α707i)

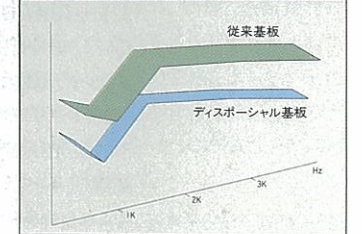
音質劣化が少なく、左右運動誤差が極めて小さい高精度ディテント型6連ボリュームを採用しました。インプットセレクターで選択された入力(2連)とパワーアンプ部の前(4連)の2か所で同時にボリュームコントロールするためボリュームレンジが拡がり-90dB付近まで絞り込むことができます。これにより聴感上のSN比を大幅に高めました。



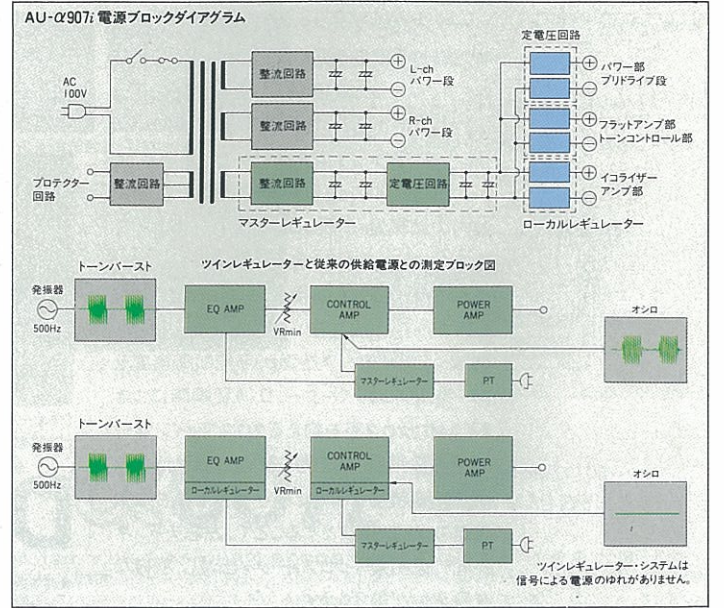
Sansuiの思想が息づく伝統の超重量級トランスと大容量電源コンデンサー、ファーストリカバリーダイオード。



シールド特性を向上させた無振動、無共振設計の高剛性ソリッド&アンチフラックス・シャーシ。



● 基板振動減衰特性。



ツインレギュレーターシステムは、信号による電源のゆれがありません。

D/Aプロセッサをなぜアンプに内蔵させないか。ここでそれを明らかにしたい。

デジタル信号をピュアなアナログ信号に変換するD/Aプロセッサは、単にアンプに内蔵するとデジタル性ノイズの発生源となります。電磁波ノイズとなって配線などに飛びつく、アースラインから音楽信号に混入する、ACラインに乗って電源に入り込むなど、再生音に与える悪影響は測り知れません。サンスイはアンプから分離独立したD/Aプロセッサを開発。CD、DAT、DBSなど、デジタルオーディオの進化につれD/Aプロセッサ・DA-α607iの存在理由は明らかになります。



CD、DAT、DBSあらゆるデジタルソースに対応のマルチオートサンプリングシステム

32 kHz (DAT、DBS-Aモード) / 44.1 kHz (CD、DAT) / 48 kHz (DAT、DBS-Bモード)の各サンプリング周波数に自動的に対応するマルチオートサンプリングシステムを搭載。入力と同軸3系統、光1系統、出力は同軸・光とも各1系統装備し、インプットセレクターを切り換えるだけでこれらの多彩なデジタルソースをワンタッチで再生し、インジケーターで表示できます。

透明な再生音を実現する超高性能8倍オーバーサンプリングデジタルフィルター

時間軸の分解能を見かけ上8倍に上げ、アナログフィルターの負担を軽減する役割を果たします。DA-α607iで採用した8倍オーバーサンプリングデジタルフィルターは、通過帯域リップル±0.0001dB以内、オーディオ信号帯域内の減衰量-100dB以上と、フィルター特性のクオリティを大きく向上しました。

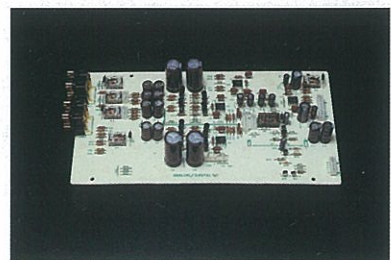
位相特性に優れた高精度の左右独立ツインド/Aコンバーター搭載

高速シリアルデータ処理が可能な高精度ラダー型D/Aコンバーター。D/A変換時につきまとうゼロクロス歪を抑えるクロスファインサーキットを採用し、高SN感を実現しました。この高速で高精度なD/Aコンバーターを左右独立使用のツインド構成とすることで、左右チャンネル間の位相差やクロストークを低減し、明確な音像定位が得られます。

デジタル性ノイズの干渉を追放したアナログ/デジタル独立2トランス電源部

電源トランスをリアパネルに取り付け、トランスから発生する電磁波ノイズの影響を排除。さらに、2トランス電源、セパレーターによるアナログ/デジタル/電源部の完全分離ソリッド&アンチフラックス・シャーンなどの採用により、信号系へのデジタル性ノイズの干渉をシャットアウト。透明感のある音楽再生を実現します。ノーマル入力をバランス出力に変換できるアナログ出力を装備

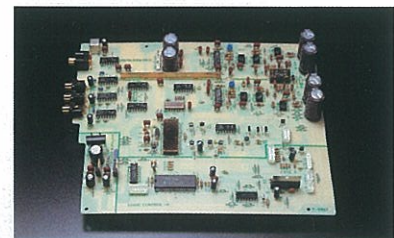
バランス出力を持たないCDプレーヤーやデッキ、チューナーなどのノーマル入力をバランス出力に変換できるアナログ入力2系統バランス出力端子を装備。バランス入力対応アンプ



8倍オーバーサンプリングをはじめ、最新のデジタルICなどを搭載したデジタル基板。

の能力を最大限に引き出します。また、モータードライブ付デント型ポリウムを付属のリモコンで操作することが可能です。

その他の特徴 ● 入力切替、アッテネーターの音量調整をはじめ、サンスイのCDプレーヤーを操作できるリモートコントロールユニット付属 ● 光ファイバーケーブル標準装備



オーディオ信号を大切に基設計。AWD、AWFなど最新デバイスを使用したアナログ基板。



ワイヤレスリモコンに対応したモータードライブ機構内蔵の高精度デント型ポリウム。

DA-α607i DIGITAL/ANALOG PROCESSOR 標準価格 ¥69,800 近日発売

●周波数特性/4Hz~22kHz ●高調波歪率/0.002%以下 ●ダイナミックレンジ/100dB以上 ●SN比/115dB以上 ●寸法/448(W) × 96(H) × 367(D)mm ●重量/6.4kg

アンプは純粋であるべきだ。この思想が、A/Vセレクターを独立させた。

オーディオ機器、ビデオ機器の接続や切替は意外に面倒なものです。しかも性格の異なるオーディオ信号と映像信号が相互に干渉し、音質を劣化させたり画質に影響を与えたりします。

VS-α607iは、オーディオ信号と映像信号の経路を分離・独立させ、相互干渉を防止。クリアな音質と映像を実現しました。最大5台までのビデオ機器が接続でき、モニターセレクト機能やダビング機能をワンタッチで選択できます。



それぞれに性格の異なる音楽/映像信号の相互干渉を徹底排除したA/V完全独立設計 多様化するオーディオ/ビデオソースそれぞれのクオリティをベストに保つために、性格の異なる音楽信号系と映像信号系を完全に独立させた設計としました。それぞれの回路はもちろん分離し、厳重にシールド。さらにリアパネルの端子群も分離してレイアウトするなど、入口から出口までA/Vの相互干渉を徹底して排除しました。各ビデオ入力にはディスクリートの広帯域ビデオアンプを搭載しています。

最大5台のビデオ機器が接続でき、出力を自由に選べるモニターセレクト機能

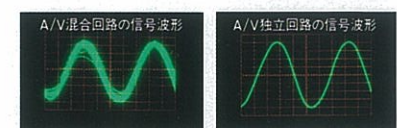
VIDEOやVDPなどを最大5台まで接続可能。しかもモニターセレクト機能によりダビング中の映像を、また、インプットセレクターによりソースやダビングされた映像を、それぞれ自由に選んで出力することができます。

AV編集に威力を発揮するオーディオインサート機能そしてA/V独立プロセッサ機能 ビデオ機器の音声に外部オーディオ信号を挿入できるオーディオインサート機能を装備。また、A/V独立のプロセッサ選択スイッチを備え、A/Vプロセッサやグラフィックイコライザーなどと接続して自在な編集が楽しめます。A/V信号を最短距離でピュア伝送することができるダイレクトポジション・スイッチ

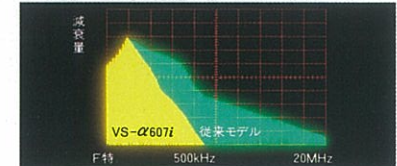
離で結ぶことが可能です。A/Vとも一層シンプルでピュアな信号伝送が実現します。高周波ノイズ成分を低減しクリーンなAC電源を供給するACラインノイズフィルター 採用ACラインから混入してくる500kHz~20MHzの高周波ノイズを大幅にカット。4組のACアウトレット(電源スイッチ連動、非連動×各2)にクリーンなAC電源を供給します。

αiシリーズでトータルなシステムコーディネイトが可能な統一コンセプトのデザイン

αiシリーズのプリメインアンプ、チューナー、C



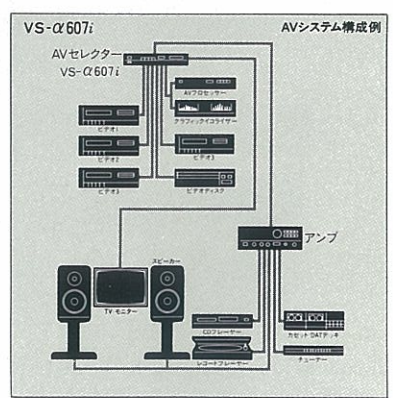
A/V独立回路・信号波形独立回路のためオーディオ、ビデオ両信号の干渉がなく美しい波形となる。



ラインノイズ・フィルターのノイズ低減効果によって悪影響を及ぼすノイズをカット。

Dプレーヤー、D/Aプロセッサに共通のアルミ材によるグロッシェー・ブラック&ヘアライン仕上げのフロントパネル。研磨、塗装、焼付技術の粋を集めたその高品位なデザインは、単体コンポーネントとしての風格を保ちながら、他のコンポーネントと組み合わせてトータルなデザインコンセプトをもったシステムコーディネイトをすることができます。

その他の特徴 ● 入力: 音声系6系統/映像系5系統 ● 出力: 音声系6系統/映像系5系統 ● 極性表示付極太電源コード/ACアウトレット



VS-α607i AUDIO VIDEO SELECTOR 標準価格 ¥39,800

[オーディオ部] ●入力感度/インピーダンス150mV(47kΩ) ●周波数特性/5Hz~100kHz ●SN比/100dB ●出力電圧/150mV(600Ω) [ビデオ部] ●入力感度/インピーダンス1.0Vp-p/75Ω(不平衡) ●ビデオ周波数特性/5Hz~8MHz(-2dB) ●ビデオSN比/75dB ●出力電圧/インピーダンス1.0Vp-p/75Ω(不平衡) ●定格消費電力/1W ●寸法/448(W)×80(H)×281(D)mm ●重量4.4kg

FM新時代のスーパー・リニア・システム。 まさにデジタル・オーディオのためのチューナーだ。

FM局の多局化とデジタルソースの放送によるハイクオリティ化というFMの新次元に、高選択度と低歪率とを同時に実現したサンスイ独自のスーパー・リニア・システムで応えるTU-α707i。フロントエンドからオーディオ出力までこのスーパー・リニア・テクノロジーで貫き、放送局そのままのクオリティの音楽をα-Xバランス・アンプそしてDATへと送り出します。また、FM/AM各10局をワンタッチで選局、最良の状態受信できるプリセット・メモリー機能を装備。FM新次元に先進の性能と機能で応えます。



FM多局化に応え高感度受信能力と妨害排除能力を両立させたフロントエンド部

SLRC (Super Linear Receiving Circuit)

弱入力時の高感度受信能力と強入力時の妨害排除能力を同時に獲得したサンスイ独自のスーパー・リニア・レシービング・サーキット：SLRCを搭載。あらゆるFM局をベストの状態受信する優れた受信性能を実現しました。アンテナ入力部はPINダイオード、デュアルゲートMOS FETを採用したAGC回路により入力電界強度に応じ最適な自動ゲインコントロールを行い、強電界地域で発生する歪をも最小限に抑えています。さらにIC化したダブルバランス・ミキサー回路が高周波妨害を追放してノイズを大幅に低減しています。

受信信号のクオリティをまもる高選択度/低歪率を同時に獲得したIF部

SLSIC (Super Linear Selection IF Circuit)

IF部にはWIDE/NARROWバンド幅切換機構を採用。WIDE時には位相特性に優れた低歪率の広帯域セラミックフィルターを、NARROW時には隣接妨害排除能力に優れた高選択度の狭帯域高性能フィルターを用いています。これによりWIDE時には低歪率のハイクオリティ受信を可能にし、NARROW時には強電界地域での隣接局妨害をシャープにカットし希望局を確実にクリアーにベスト状態で受信します。

SN比100dB、歪率0.0095%のオーディオ特性を達成したスーパー・リニアな検波部

SLDC (Super Linear Detector Circuit)

FM波からオーディオ信号をリニアに検波するために新開発のスーパー・リニア・ディテクター・サーキット：SLDCを搭載。VCO (電圧制御発信器) に歪補正回路を組み込み、広帯域にわたる優れた直線性を実現し、SN比100dB、歪率0.0095%というオーディオ特性を達成。まさにデジタル時代のスーパー・クオリティを実現しています。

サンスイオリジナルSLDDⅣにより高精度のステレオ復調を可能にした

デジタルMPX部 SLDDⅣ

(Super Linear Digital Decoder Ⅳ)

MPX部にサンスイオリジナルのデジタルデコーダーSLDDⅣを採用。デジタル処理による復調を行うため、隣接局を復調してしまう原因となる高調波成分をもたず、希望局の信号の

みを高精度にステレオ復調します。これによりセバレーション歪を大幅に低減すると同時に、隣接局妨害をカットするためのアンチバーディ・フィルターを不要とし位相特性や周波数特性などを向上、あくまでも自然で高品位なステレオ再生を実現します。

各ステージの相互干渉を排除しハイクオリティな音楽再生を約束する強力な電源部

MPSC (Multi Power Supply Circuit)

オーディオ系、RF系、コントロール系にそれぞれ独立して電源を供給するマルチ・パワーサプライ・サーキットを採用した強力な電源部を搭載。各ステージの相互干渉をシャットアウトした美しい音質を約束します。

電波到来方向の異なるFM局をベスト状態で受信可能なアンテナA/B切換機能

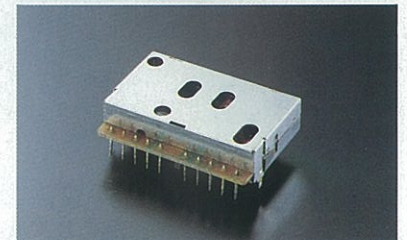
アンテナ入力をA/B2系統備えそれを切り換えることのできる機能を装備。それぞれのFM局の電波到来方向に対応することが可能となり、ベスト状態の受信が実現できます。

希望局の周波数をダイレクトにインプットして選局できるダイレクト・インプット機能

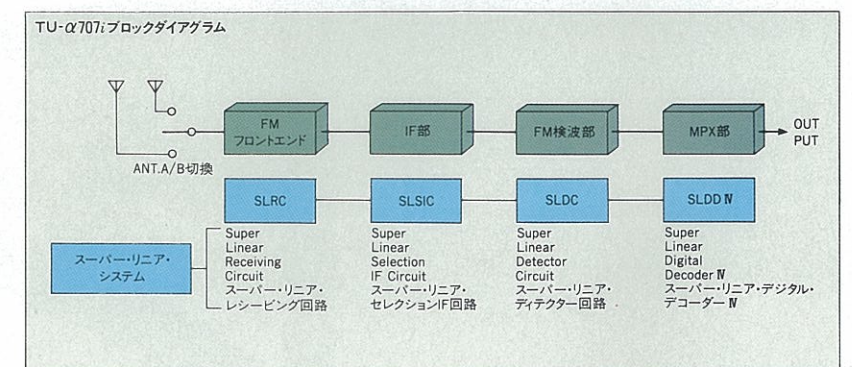
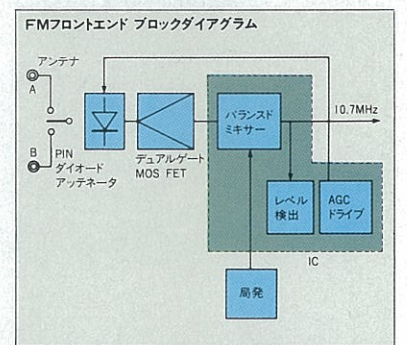
10キーにより希望局の周波数を入力するとダイレクトに選局できるダイレクト・インプット機能を装備。ワンタッチ選局が可能なプリセット・メモリー、プリセットされた局を素早く選べるメモリー・スキャン、2つの放送局をプログラム留守録音できるLAST-2メモリー機能も備えます。



FMアンテナA/B切替え。異なるFM電波到来方向に対応するアンテナA/B入力端子。



高感度受信を実現したスーパー・リニア・レシービング・サーキット (SLRC) 搭載のフロントエンド。



TU-α707i

DIGITAL SYNTHESIZER FM/AM TUNER
標準価格 ¥59,800

〔FM部〕●実用感度/10.8dBf ●SN50dB感度/16.2dBf (MONO), 37.0dBf (STEREO) ●実効選択度/60dB (WIDE) 75dB (NARROW) ●SN比/98dB (MONO), 91dB (STEREO) ●歪率/0.0095% (STEREO) ●セバレーション/60dB以上 ●イメージ妨害比/80dB ●スプリアス妨害比/120dB ●IF妨害比/120dB ●アンテナインピーダンス/75Ω ●プリセットメモリー/10局
〔AM部〕●実用感度/48dB/m ●実効選択度/50dB (NARROW), 30dB (WIDE) ●SN比/50dB ●歪率/0.3% ●プリセットメモリー/10局 ●定格消費電力/12W ●寸法/448(W)×98(H)×315(D)mm ●重量/5.1kg

音楽に対するサンスイの思想が高い次元で結晶しています。クオリティパフォーマンス。 AU- α 507i + TU- α 507i

サイズを超えたダイナミックパワー、350W + 350W (2 Ω) の大出力機、AU- α 507i。

FMの多局化、高音質化へ対応するスーパー・リニア・レシービング・サーキットを備えたTU- α 507i。

この2機種のご組合せが可能とする人間の音。

そこには、デジタル時代に照準を合わせ、そこに生命を吹き込む

サンスイのオーディオ・テクノロジーが満ちている。



デジタルソースの広大なダイナミックレンジをそのままに再現する余裕のダイナミックパワー。強力なパワーステージと重量級電源部を搭載することにより、2 Ω までの低インピーダンス負荷ドライブ能力を獲得。2 Ω 負荷での出力は350W + 350Wというこのクラスでは余裕のダイナミックパワーを実現。CDをはじめとするデジタルソースの広大なダイナミックレンジを余すところなく再現します。

ハイクオリティパワーを支える強力な電源部。重量級電源トランス、オーディオ専用大容量コンデンサー、ハイスピードダイオードを採用した、クリーンでパワフルな電源部を搭載。強烈な大信号入力にも完全に追従し、音楽信号の激しい変動に対しても安定した電源を供給するスーパーレギュレーションを達成しました。

ピュアな信号を伝送するソリッド・シャーシ基板、パーツレイアウトからシャーシ構造に至るまで、耐振性とシールド特性に十分配慮したソリッドシャーシを採用。不要ノイズや電磁波ノイズの影響を排除しています。

入力ソースとパワーアンプを最短距離で結ぶソースダイレクト機能

アクセサリ回路をパスし、すべての入力ソースをパワーアンプへ最短距離で伝送することができます。鮮度の高い音質が得られます。

音質重視のディフェルト付トーンコントロール。ボリュームの角度に関係なく低音・高音の

FM多局化に応え受信性能を飛躍的に向上させたSLRC (Super Liner Receiving Circuit) フロントエンド部に新開発のスーパー・リニア・レシービング・サーキット：SLRC搭載により、弱入力時の高感度受信能力と強入力時の妨害排除能力とを同時に獲得。あらゆるFM局をベストの状態を受信する優れた受信性能を実現しました。アンテナ入力部はPINダイオード、デュアルゲートMOS FETを採用したAGC回路により、強電界地域で発生する歪をも最小限に抑えています。また、75 Ω 専用アンテナ入力を装備し、マッチング・ロスなくして高感度・低歪率の受信を可能にしました。

受信エリアを選ばないIFバンド幅切換機能。IF部にはWIDE/NARROWバンド切換機能を採用。WIDE時には位相特性に優れた低歪率の広帯域セラミックフィルターを用い、NARROW時にはさらに狭帯域高性能フィルターを追加して隣接妨害排除能力を高めています。これによりWIDE時には低歪率のハイクオリティ受信を可能にし、NARROW時には強電界地域での隣接局妨害をシャープにカットし希望局を確実にクリアに受信します。

ントロールが可能です。ディフェルト付ですからフラット状態との音質比較も容易にできる音質重視の設計です。

ハイクオリティパーツを随所に採用

AU- α iの音質重視のコンセプトを十分に受け継ぎ、増幅素子、抵抗、コンデンサーに至るまで音質最優先の厳選パーツを採用しています。録音回路をメインの回路から切り離せるOFFポジション付RECセレクター

録音/ダビング機能を使わないときは録音用入出力回路をメインの信号経路から切り離す



余裕の出力を再現するパワーアンプ部と大型ヒートシンカー。

AU- α 507i

INTEGRATED DC AMPLIFIER
標準価格 ¥59,800
90W + 90W (6 Ω)

[パワーアンプ部] ●実効出力(10Hz~20kHz、両ch駆動)/90W + 90W (6 Ω)、80W + 80W (8 Ω) ●全周波歪率(実効出力時)/0.005%以下(8 Ω) ●混交調歪率/0.005%以下 ●ダンピングファクター/100(8 Ω) ●TIM歪(SAWTOOTH)/測定限界以下 [プリアンプ部] ●入力感度/入力インピーダンス(kHz)PHONO(MM)/2.5mV(47k Ω)、PHONO(MC)/300 μ V(100 Ω)、TUNER、CD、LINE、TAPE PLAY/150mV(47k Ω) ●PHONO最大許容入力(MM、THD 0.01%)210mV、(MC、THD 0.08%)/25mV ●周波数特性PHONO(MM)/20Hz~20kHz(±0.2dB)、CD、LINE、TAPE PLAY/1Hz~200kHz(+0dB、-3dB) ●SN比PHONO(MM)/83dB以上、PHONO(MC)/70dB以上、TUNER、LINE、CD、TAPE PLAY/110dB以上 ●トーンコントロールBASS最大変化量/±8dB(100Hz)、TREBLE最大変化量/±8dB(10kHz) ●サブソニック・フィルター/16Hz(-3dB、6dB/oct) ●ラウドネス/±8dB(50Hz) + 6dB(10kHz) ●定格消費電力/175W ●寸法/448(W) × 135(H) × 370(D)mm ●重量/10.8kg

FM/AM各10局がワンタッチで受信できるプリセット機能

10キーによりFM/AMを各10局メモリーさせることができます。さらに、プリセットされた局を次々に素早く選ぶことができるメモリースキャン機能も装備。FM多局化に応える便利な機能です。

2つの放送局をプログラムして留守録音できるLAST-2メモリー機能

タイマーを接続すれば、時間帯の異なる2つの放送局をプログラムして留守録音することが可能です。

その他の特徴 ●優れた振動減衰特性と絶縁特性を実現した新開発基板を採用 ●マッチングロスを無くす75 Ω 専用のFMアンテナ端子を採用 ●TV

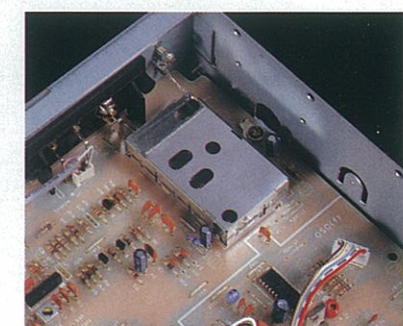
ことが可能。再生上の音質向上を配慮した親切設計です。



トランスのコア材からコンデンサーに至るまでサンスイの伝統を生かした強力な重量級・大型電源部。

その他の特徴 ●MM/MC切り換えフォノ・イコライザー装備 ●6系統もの入力を装備：CD、PHONO(MM/MC)、TUNER、LINE、TAPE/DAT-1・2 ●大型スピーカーターミナル ●極性表示付電源コード/ACアウトレット ●スピーカー・ポジション：OFF、A、B、A+B ●不要な超低域信号をカットする16Hzサブソニック・フィルター ●フロントパネルはアルミ材によるグロッシー・ブラック & ヘアライン仕上げ

バスミット回路を搭載 ●ノイズ・キャンセラー機能 ●プリセット・スキャン機能 ●プリセット・メモリー ●フロントパネルはアルミ材のグロッシー・ブラック & ヘアライン仕上げ



SLRC (スーパー・リニア・レシービング・サーキット) 搭載の高感度FMフロントエンド。

TU- α 507i

DIGITAL SYNTHESIZER FM/AM TUNER
標準価格 ¥45,000

[FM部] ●実用感度/10.8dB ●SN50dB感度/16dB (MONO)、36.0dB (STEREO) ●実効選択度/55dB (WIDE)、75dB (NARROW) ●SN比/86dB (MONO)、80dB (STEREO) ●歪率/0.05% (MONO)、0.06% (STEREO) ●セパレーション/50dB ●イメージ妨害比/80dB ●スプリアス妨害比/100dB ●IF妨害比/100dB ●アンテナインピーダンス/75 Ω ●プリセットメモリー/10局 [AM部] ●実用感度/48dB/m ●実効選択度/35dB ●SN比/50dB ●歪率/0.5% ●プリセットメモリー/10局 ●定格消費電力/9W ●寸法/448(W) × 80(H) × 292(D)mm ●重量/3.5kg

内側からこみあげるもの——人間の音。

オーディオ・テクノロジーは、つねに人間のこころを色濃く反映していなければならない。
どんなに完成度の高い音をつくりだしても、音楽の歓び、人間の存在感がそこになければ、
まったく意味がない。サンスイは、こう考えてきました。音楽の純粋な再生というオーディオの最終目標は、
演奏者が感じたところの動きを、聴くひとにそのまま伝えることです。そして、オーディオにおける
設計思想とは、音楽に対する感受性であり、技術とは思想を体現化する方法にほかなりません。
SANSUI AUDIO WORKS この言葉は、数限りなく試作を行ない、試聴を重ね、音楽の源へ向う
設計者の熱意から生まれてきました。伝統と革新、人間とテクノロジーが刺激しあい、混りあい、
高い次元で調和しているミラノの文化のように、オーディオ・コンポーネントの在り方を根元から捉えなおしたい。
INNOVATION(革新)の*i*をすべての機種の名に刻んだのも、これからの時代に向う私たちの決意、
その表明と言えるものです。人間の音、サンスイ・オーディオ・ワークス。私たちのこころを聴いてください。



●AU-α907i: α-Xバランス・インテグレートッドアンプ ●TU-α707i: スーパー・リニア・システム搭載デジタルシンセFM/AMチューナー ●CD-α907i: α-XバランスCDプレーヤー
●DA-α607i: デジタル/アナログ・プロセッサ ●VS-α607i: オーディオ/ビデオ・セレクター ●MILANO SP-100i: 高性能・コンパクト2wayスピーカー

SANSUI AUDIO WORKS